

2023 年 2 月

地域密着通所介護事業所「ソラノイロ芝公園」第一回運営推進会議議事録（2022 年度）

開催日時 2023 年 1 月から 2 月

場 所 文書のやり取り

参 加 者 ご利用者：KH様 ご家族：NH 様 地域住民代表芝地区民生委員：MT様 当該サービスに係る識者：HS様 ソラノイロ芝公園管理者

コロナ禍のため、以下の資料を基に文章でのやり取りで開催しました。いただきましたご意見やご要望は末尾に記載しています。

- ① 施設概要 ※パンフレット参照
- ② ソラノイロ芝公園からのご報告 ※別紙①参照
- ③ 通所されている利用者の方々について（ご年齢、男女比、平均介護度） ※別紙②参照
- ④ 職員の体制 ※別紙③参照
- ⑤ 日常のサービスの提供状況 ※ソラノイロ 9 つの特徴参照
- ⑥ イベント ※別紙④参照
- ⑦ 事故やヒヤリハットの状況および今後の改善策 ※別紙⑤参照
- ⑧ 防災・避難・通報・初期消火訓練の実施状況 ※別紙⑥参照
- ⑨ 地域との連携 ※別紙⑦参照
- ⑩ ご意見・ご要望

以上

別紙①ソラノイロからのご報告

まず、第一回ソラノイロ芝公園運営推進会議を、コロナ禍の影響で文書のやり取りで開催することをご了承下さい。本来は皆さまの顔が見える中での論議をするのが適切かと思われていますが、昨今の感染症予防の概念を鑑み、今回は文書でのやり取りとさせて頂きたいです。

ソラノイロ芝公園は、2022年4月に開所し、皆様のおかげで、早9か月を過ぎようとしています。現在、通所日は月曜日から金曜日まで、通所時間は送迎時間を省くと7時から8時間になります。サービス内容は、午前中は「傾聴・会話を楽しむレクリエーション」、午後からは「創作活動」「運動レク」「麻雀」「将棋」「料理レク」「外出レク」など多彩なメニューを展開しております。また、午前2回午後1回、体の体操も当然のことながら実施して、身体の機能維持・向上を努めております。※入浴は個室浴にて順次実施しています。おかげ様でご利用様の方々からもある程度の満足感をいただいているとも思っています。しかし、より質の高いサービスを提供し続けるためには、常にご利用者様およびご家族様のご意見を聞き、より適したサービスの提供を実施していかなければならないと考えています。

ご利用者様の稼働状況は、4月の開所から今までの間で着々稼働を増やしております。昨今もケアマネジャー様を通じて運営を安定させる程度にの見学・体験・申し込みの問い合わせをいただいています。。しかしながら、コロナ禍でデイサービスの利用を取りやめにされたり、在宅生活から施設への入居になる方の増加などにより、厳しい運営・経営環境はここ数年変わらない状況であります。ですから今後もさらに皆様方の信頼を重ね、質・量とも満足できるデイサービスの運営をしていく所存であります。

その他、コロナ禍対策含めた感染症対策については、以下にまとめさせていただきます。(1)出勤時のスタッフの健康チェックと抗原検査の実施 (2)送迎乗車時の体温測定・手の消毒 (3)来所時の手洗いと健康チェック (4)利用時のマスク着用 (5)昼食時のパーテーション設置 (6)適時室内換気 (7)帰宅前の体温チェック などです。体調の変化には十分に気を配り、速やかに適切な対応を意識しております。

いずれにしても開所してまだ1年も経たない未熟な施設でございますので、皆様のお力をお借りし、皆様と共に良い理想のデイサービスを創っていきます。お力添えをお願いいたします。

その他、別添資料を見ていただき、屈託のないご意見・ご要望を頂きたいと考えております。皆様とともに、ソラノイロ芝公園が理想のデイサービスに近づけるように頑張らせていただく所存でございます。よろしくお願い申し上げます。

別紙② 通所されている利用者様の方々について（ご年齢、男女比、平均介護度）

- ・ 平均年齢：83 歳
- ・ 平均介護度：1.8
- ・ 男女比：4：6

別紙③ 職員の体制

❖現在常勤スタッフ3名アルバイト6名です。ご利用者12名に対して4名のスタッフを基準にフロアー対応しております。今後利用人数が増えることによってスタッフも増員します。

ボランティアは、麻雀、囲碁、お話し相手ボランティアを募集しています。現在4名活躍されています。

	社員	3名	
	男性	3名	
	女性	0名	
	アルバイト	6名	
	男性	1名	
	女性	5名	
	2022年（1－12月）採用者数	11名	
	離職者数	2名	
	ボランティア数	4名	

別紙④ イベント

コロナ禍の中でも、しっかりと感染症対策をして外出レクなどを適当な回数行うことができました。

NHK 放送博物館へ外出



お台場ガスの科学館へ外出



東京海洋大学へ外出



神宮外苑イチョウ並木見学



華屋与兵衛で食事会



ソーメンレク



別紙⑤ ヒヤリハット、事故の状況および今後の改善策

事故報告、ヒヤリハット事例を見ると、圧倒的に転倒につながる事が多数です。現状、転倒して、大きなけがには結びついていないが、今後、更に注意して介助・見守りをしていく必要があります。

内容	改善策
ベットでお休みしていたところ、電話が鳴ったのを「娘からの電話が来たと寝ぼけて勘違いされ」急に立ち上がろうとしてベットから滑り落ちた。	速やかにスタッフが駆けつけて解除にあたる。
リハビリバーの出っ張りに引っ掛かり転倒してしまった。	リハビリバーと椅子の間隔が狭く引っ掛かりやすかった。間隔を広めにとるようにする。
ベット休憩をしていて、トイレ行こうと起き上がろうとした時にベットから転げ落ちた。	ベツトルームがカーテンで仕切られていて外からまったく見えない状態だった。少し開けておくようにする。
外出レクの帰り、利用者様がトイレに行きたくなり、スタッフが車から離れトイレを探しているうちに利用者様が車を離れてしまった。	数分後、利用者様は見つかったが、外出時も利用できるトイレの場所をあらかじめ確認しておく。利用者様と行動を共にする。
点眼をサポートするようにご家族より連絡があったが忘れそうになった。	朝の情報共有がスタッフ間でできていなかった。必ず伝えるようにする。
介助・見守りが必要な方がベットから起き上がりフロアーまで一人で歩いてきた。	他のことに集中してその方の動作に気づけなかった。全体を見れるような視野を広げる意識を持ち、実践できるように訓練する。
昼食後の薬の服用が遅くなってしまった。	薬がいつもと違うところに入っており、最初持ち込み忘れと思ってしまった。朝の時点で薬の有無を確認するようにする。
玄関入ってすぐの所でつまずいて転びそうになった。	わずかに坂になっているので、注意するように声掛けする。
入浴前の血圧を未測定のまま入浴を実施してしまった。	必ず入浴担当者が血圧を確認してから入浴を実施する。
帰宅時送迎車に乗り込む際に転倒しそうになった。	雨が降っていたため片手で傘をさして介助していたが利用者様がバランスを崩した時に片手では安全に介助できなかった。傘は違うスタッフに持ってもらい両手で介助する。
浴槽から立ち上がる時に足が少し滑って転びそうになった。	立ち上がり時、脚が必要な程度曲がっていなかった。焦らず曲げてもらってから立ち上がってもらう。

別紙⑥ 防災・避難・通報・初期消火訓練の実施状況（2022 年度）

2022 年 10 月 14 日

参加者：スタッフ 3 名

ご利用者 4 名（H 様、N 様、N 様、H 様）

計 7 名

内容：

①防災・避難訓練の映像を見る。

②防災・避難訓練の大切さを議論

質疑応答

- ・消火器はどれくらい役に立つのか？→時間は一般的なもので 15 秒ぐらいしか消化できない。ほんの初期消火ぐらいしか役に立たない
- ・何が大切か？→落ち着いて、速やかに逃げることが大事。

③避難訓練実施

まとめ

とにかく落ち着いてパニックにならないようにしなければいけない。あらかじめ①通報②初期対応③利用者様誘導などスタッフに役割を分担して常日頃からの心がけが必要と思われる。今後も繰り返し・定期的に訓練を行って行きます。

以上

別紙⑦ 地域との連携

- ① 港区の社会福祉協議会内のボランティア担当の部署と連携し、ボランティア活動希望者にお話し相手ボランティア、麻雀ボランティアなどで活躍してもらっている。



- ② 「東京タワー学会」(東京タワー周辺の介護事業所、病院などに努めているスタッフが地域に貢献できるように専門的知識などを共有する場) 主催の学習会への参加や学習会の共催。



ご意見・ご要望書

ご利用者 KH 様、ご家族様 H 様（連名）

いつも大変お世話になっております。開所当初から通わせていただいております。最初のころは、時々、行きたくないときがあったりしましたが、スタッフの方全員がとても対応が素晴らしく、今では、喜んで通わせていただいております。お世辞でなく、スタッフがよい方ばかりなので、通所される方も良い方が集まるのだと申しております。お食事毎回、美味しく頂戴している様子です。（胃の2/3を切除していることと認知症のため、満腹感がなく、物足りないということもあるかもしれませんが、うまくスタッフの方に配慮していただいている様子です。）認知症のため、なかなか記憶がおぼつきませんが、嫌な思いや負の感情を抱いていないことは明らかなです。自宅にいるときは、食事の時以外は寝ている感じですが、通所でいろいろなことをさせていただくおかげで、体力が維持できていると思っています。というわけで、特段のご意見・要望等はなく、自宅で介護できない部分や、話を聞いて上げられない部分をよくフォローして下さり、大変助かっております。心より感謝申し上げます。

A ソラノイロ芝公園：いつもご利用ありがとうございます。開所して早10か月以上たちました。わずかな歴史ですが、それは開所して間もなくご利用になられたH様の歴史でもあります。朝早くからの送迎にも、ご家族様含めてご協力していただき、健康面が万全とはいかない中のご利用でも、ほとんどお休みなく、アクティブに過ごされています。運営からの視点で見ても、本当に頼もしいご利用者様・ご家族様です。今後も末永くご利用願いたします。

地域住民代表 芝地区民生委員 MT様

- ・施設の中に伺った時、まず皆さん笑顔で過ごされている様に思いました。
- ・一日10名定員でほぼ毎日違う方が利用しているということですか？
- ・創作活動も真剣で楽しそうに作っていました。
- ・麻雀卓を囲んでいる方々も手慣れた感じで会話を楽しみながら手先を動かされていました。
- ・過ごし易い空間が保たれている様に感じました。（一線を退いた方々の居場所をこれからもしっかり確保して頂きたいです。）
- ・全体を見渡せる空間でしたので介助が必要な時にすぐかけつけられる、丁度良い広さなのかと思いました。
- ・これからも介助が必要な方々が気持ち良く快適な時間をもてる様にスタッフの方々も快く働くことが出来る様に努力を続けて頂きたいです。

A ソラノイロ芝公園：「一日10名定員でほぼ毎日違う方が利用しているか？」→毎日利用されている方もいれば週1利用している方もいます。平均すると週2回の方が多いです。

「これからも・・・努力を続けて頂きたいです。」→本当にその通りだと思います。毎日毎日の積み重ねですが、当日利用していただくご利用者様が出来るだけ現状のサービスに満足していただくためには、日々サービスを向上させていく必要があります。そのように出来る様に、MT様には地域住民

の代表者様として今後も厳しい目で当デイサービスを見て行って欲しいと思います。

当該サービスによる識者：HS様

スタッフの皆さんのモチベーションが高く、志しが高いことが見て取れて良いと思います。

社内の理念が明確かはわかりませんが、介護施設が介護を作るのではなく、人が介護を作るということを体現しているようにみえました。

利用者に対する話し方やトーンでも優しく労りと敬愛を感じました。また歩行介助の技術もさることながら見ている視点、楽しませる精神が伺い知れました。

それが施設長を中心に全員のスタッフに見られることをこれからも継続して志しを忘れないでほしいところから願います。

要望としてはヒヤリハットを必ず週に幾つか挙げ、仕事の経過を残して改善の道筋が見えるようにすると良いと考えます。ヒヤリハットはスタッフのこれからの育成になり、仕事の引き継ぎにも使え、今の仕事の根拠になると思います。

ヒヤリハットを誰も責めることなく気軽にかける環境を作れると良いと思います。

A ソラノイロ芝公園：「人が介護を作る」本当に実感しています。介護は人と人との関わりでありますので、今後もこの視点を大事に良いサービスを展開していきたいと考えています。「ヒヤリハット」は、忙しい中で、なかなか充実した内容、それをもとにした議論等が十分ではないと思っています。より良いサービスのためには重要と考えていますので、今以上に充実させていきます。

まとめ：ご意見・ご感想ありがとうございました。以上のご意見などを取り入れて健全で安心できる通所サービスを運営していきます。利用者様の満足度を上げて、地域で無くてはならない通所施設と思われますように日々鍛錬して行きたいと考えています。今後も皆様とご一緒にソラノイロ芝公園を理想の良いデイサービスにしていく所存であります。

以上